

# 2017年10月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left( \boxed{\text{従量料金単価}} \right) \pm \boxed{\text{調整単価}} \text{ になります。}$$

標準料金

調整単価  
**-22 円/m<sup>3</sup>**  
原料費調整にかかわる料金

なお、今月の調整単価は前月に対して

$$\boxed{+13 \text{ 円/m}^3} \text{ となります。}$$

規定値	①プロパンCP ドル/トン	②為替レート	③原料価格 (①×②) 円/トン	⑤環境税 円/トン
2017年10月	480	110.7	53,136	780

## 【10月分の調整額の出し方】

$$\left( \boxed{\text{③原料価格}} - \boxed{\text{④基準原料価格}} + \boxed{\text{⑤環境税}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価}}$$

(1m<sup>3</sup>あたりの調整額) (円/m<sup>3</sup> 税抜)

トン/kgに直します。

Kgからm<sup>3</sup>に換算するための産気率 (愛知県用)

$$\left( \boxed{53,136\text{円/トン}} - \boxed{64,628\text{円/トン}} + \boxed{780\text{円/トン}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{-22 \text{ 円/m}^3}$$

調整単価

(小数点以下切り捨て)

## 【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left( \boxed{\text{従量料金単価}} \right) \pm \boxed{\text{調整単価}}$$

従来の標準料金

調整単価  
原料費調整にかかわる料金